

# 2020年6月21日 主日礼拝

司 会 ①浅井兄 ②間兄 ③新田兄

奏 楽  
祈 禱

賛 美 聖歌480番「輝く日を仰ぐとき」  
(感謝しつつ主の門に)(愛する天のお父さま)

3つの愛

聖 書 ①② マタイによる福音書18章18～20節(P29)  
③ 使徒行伝4章5～14節(P185)

音 楽 プレミアムクワイア (V)

メッセージ ①② 「嵐に立ち向かう生涯」 坪井永城副牧師  
③ 「この方以外には、救いはない」 大川従道主任牧師

賛 美 「アメイジング・グレイス」(229番・献金)  
頌 栄 「God is so good」「アーメン」  
祝 禱

「この方以外には、だれによっても救いはありません。  
天の下でこの御名のほかに、私たちが救われるべき名は人間に  
与えられていないからです。」(使徒行伝四の十二・新改訳)

## 【大和ニュース】

☆本日は「父の日」。おめでとうございます。まず父なる神様に大感謝！！

\* 総員礼拝までもう少しのガマンです。3密には呉々もご注意下さい。

\* すべての礼拝・祈禱会・早天祈禱会はネットで配信しています。

\* 東京カルバリーは、5時から「淀橋教会」。予約不要。マスク着用。(準祈4時半)  
独唱は川田兄(村上姉)。説教は大川牧師「神との共同作業」。ロマ書より。

・ 今週の祈禱会も恵みにあふれます。①水曜夜(ネット) ②木曜朝:久保田師(予約不要)  
③金曜夜:原田伝道師(品川開拓) \*まだ大和駅からの送迎はありません。

・ 土曜日 CBS プラス午後2時～5時。対象は学生・青年。シャローム館にて。

☆ICAの卒業式が礼拝後なされます。岡村さん。おめでとう！！

☆祝！ご婚約式！サラ様と石橋様。第3礼拝後。

## 石の枕

『焼け棒杭(ぼっくい)に火がついた』という古い言葉がある。広辞苑では「主に男女関係をいう」と説明しているが、信仰的に言えば、何十年もたっているのに、神様との関係に聖霊の火がついたとか、コロナ禍のおかげで教会生活がリフレッシュされたとか、世界中からメールや手紙をいただく。感謝！

放蕩息子が食べる物がなく、ブタのイサでも口にしなくなった餓えのときに、豊かで優しい父(神様のたとえ)を思い出し、悔い改めの心で、父のふところにもどるシーンは、レンブラントの名画を観なくても感動できる。

大川牧師に与えられた恵みの賜物のひとつは、いつも燃えていることである。どん底に落ち込んでも、底点に立つイエス様に触れられて、何百回でも這いあがる。私の父の信仰も、そのような体質であった。これらは、すべて神の恵みと言い切れる。ハレルヤ！アーメン！

カルバリーの聖徒たちの特徴もそうであってほしい。

先週引用したジョン・ピルド著『教会は祈りで建てられる』は、牧師の必読書と申し上げたが、第4章だけでも、聖徒の愛兄姉に読んでほしい。日本にも燃え続ける聖徒、祈りをもって教会を支える聖徒が必要である。

世界の歴史の中で最も用いられた伝道者のひとりに「D・L・ムーディ」がいる。小学校の学歴しかないが、生涯に主のもとに導いた人がなんと百万人を超える、という。彼はなぜそのように用いられたのか？それは徹底した謙遜の人であったから。自分の内側には誇れるものなし。しかし、聖霊にすべてを委ねて主と人に仕えた。不思議な世界を紹介する。自分が完全に謙遜になったとき、聖霊の働きが盛んになる。謙遜への徹底した従順!! 私もそういう人になりたい。

☆「感謝する人」の中には、あらゆるかぐわしい要素がこめられている。謙虚さ、寛大さ、明るさ、優しさ、楽しさ、のびやかさ。だから「感謝する人」のまわりには、また人が集まる。「文句の人」からは自然に人が遠のく。(曾野綾子述)

♪ 今日まで守られ来たりし我が身……すべてのことをば良きにしたまわん♪

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう！

Aコース:使徒5章~8章 Bコース:エステル1章~ヨブ12章